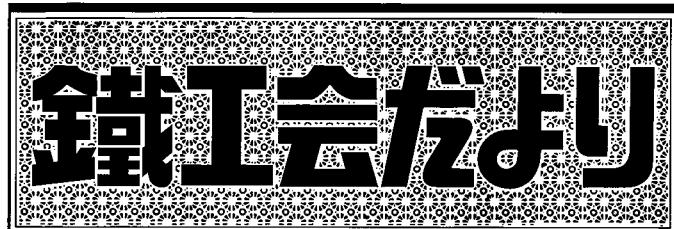


相互扶助  
団結  
共存共榮



第 178 号 2019. 10. 10

発行 協同組合 島根県鐵工会

〒690-8567 松江市西津田 一丁目 9 番 50 号

☎ (松江) 0852  
□ 鉄鋼営業部 鉄鋼 24-2530 □ 中部営業所  
板金 24-2528 〒699-0406 松江市大通町佐々木868-54  
□ 工機営業部 24-2529 □ 出雲営業所  
〒693-0017 出雲市枝大津町21-3  
□ 建材営業部 24-2531 ☎ 0852-66-3010  
□ 総務部 24-2156 ☎ 0853-22-9288  
□ 関連団体事業部 24-2157 □ 浜田営業所  
〒697-0006 浜田市下府町327-55  
□ 内陸倉庫 24-2155 ☎ 0855-22-1888

## 協同組合島根県鐵工会 組合員交流会およびゴルフ大会開催

令和元年 7 月 5 日（金）午後 4 時 30 分より、松江エクセルホテル東急に於いて、組合員企業の交流と情報交換の場を設ける事を目的として、第 3 回組合員交流会を開催しました。

### 第 1 部

#### 〈講演会①〉

「次世代たたら協創センターの紹介」

〈講師〉島根大学 理事・副学長 秋重幸邦氏

#### 〈講演会②〉

「産学官連携による『知恵づくり・夢づくり』」

〈講師〉島根大学 地域未来協創本部 高須佳奈氏

### 第 2 部

#### 〈懇親会〉 職員紹介

第 1 部では、島根大学の秋重副学長様より「次世代たたら協創センターの紹介」、高須講師様より「産学官連携による知恵づくり・夢づくり」と題して、現在島根大学で取組されているオールしまね COC+ 事業や島根大学の教育に対する考え方について説明されました。また、地域と共に学ぶ取組の一つとして本交流会におけるパンフレット作成及び第 2 部での職員紹介動画の作成を鐵

工会の若手職員と共同で行った事例の紹介や、島根大学が主催で開催されている「しまね大交流会」の紹介をされました。

その後、参加していただいた組合員企業をご紹介して、第 1 部は終了しました。

引き続き第 2 部では懇親会が行われ、島根大学の学生との共同プロジェクトで作成した職員紹介動画の上映が行われました。また、島根県知事にもご臨席賜り、参加された組合員企業の皆様と情報交換をされました。

また、今回参加された皆様の間でも交流が図られ、非常に有意義な交流会の場となりました。

翌日、7 月 6 日（土）には出雲市内のゴルフクラブで第 18 回親睦ゴルフ大会が開催されました。当日は好天に恵まれ、参加された皆様も日ごろの練習の成果を存分に發揮され、交流を深められました。



挨拶をされる児玉理事長



講演会の様子



懇親会の様子

## 組合員異動

### ○社名変更

8.21 株式会社D E タカキ（代表取締役 高木敏之氏 雲南市加茂町東谷1126番地1）の社名が、「クライムファクトリー株式会社」へ変わりました。

### ○代表者変更

8.31 有限会社須山工業所（松江市矢田町250番地107）代表者が、金崎芳男氏から橋本 雅氏へ替わられました。

### ○新規加入組合員

9.17 石見機械株式会社（代表取締役 熊谷 充氏）益田市虫追町口320番地106（電話0856-23-8005）機械製造業。従業員14名。

9.19 サンセイ電機株式会社（代表取締役 内田祐司氏）雲南市木次町東日登425番地2（電話0854-42-0116）業務用厨房機器の部品加工。従業員130名。

9.30 株式会社コウダイ（代表取締役 仲西 大氏）松江市東出雲町錦浜583番地16（電話0852-67-3350）金属加工。従業員12名。

## 職員人事異動

### (令和1年10月1日付)

尾村 隆	商品管理部係長として浜田営業所勤務 (鉄鋼営業部係長として浜田営業所勤務より)
佐々木翔平	鉄鋼営業部主任として浜田営業所勤務 (商品管理部主任として浜田営業所勤務より)
加藤 周	商品管理部(鉄鋼営業部板金担当より)
恩田 陽広	鉄鋼営業部板金担当(商品管理部より)
本田 将義	工機営業部 メカニカル・アフター・サポート事業担当(商品管理部より)
嘉戸 啓元	工機営業部として浜田営業所勤務 (商品管理部として浜田営業所勤務より)
中川 直幸	出雲営業所勤務 (鉄鋼営業部より)
曾田 彰人	関連団体事業部 (商品管理部より)
村田 克彦	鉄鋼営業部 (商品管理部より)
福間 一誠	鉄鋼営業部 (商品管理部より)
高島 直輝	総務部 (商品管理部より)

### ○退職

### (令和1年8月31日付)

小川 正幸 建材営業部

## 鋼 材 市 況

(9月25日現在)

### ■概況■

9月9日に発表された2019年4~6月期のGDP成長率(2次速報)は前期比+0.3% (年率換算+1.3%)と3四半期連続でプラスとなったが、1次速報からは若干下方修正されています。主な要因としては改元効果などで個人消費は増加したものの、米中貿易摩擦から設備投資の増加幅が縮小したことが挙げられます。7~9月期は個人消費の方は消費増税前であることから駆け込み需要も多少は期待されますが、その後、10~12月期においては、その反動も予想され、マイナス成長となる可能性も懸念されています。但し、今回の増税については政府により各種の増税対策も取られており、大きな落ち込みとはならず、人手不足や、働き方改革に伴う設備投資は動くものと思われます。

世界の経済情勢は、米中貿易摩擦が大きく影を落としている状況にあります。特に中国経済の減速は世界に波及しており、各国での設備投資意欲も停滞感が出ています。中国政府は景気を下支えするべく、インフラ投資を行っており、一定の成果は出ています。また、米国においてもFRBが追加利下げを行い、景気の悪化を防ぐための動きをしてはいますが、世界的には米中貿易戦争の長期化、日韓関係の悪化、英国の

EU離脱問題、中東問題、北朝鮮問題等々、懸念される問題は多く、先行き不透明な状況となっています。

しかしながら、国内だけで考えれば、来年には東京オリンピック、パラリンピックを控えており、交通、宿泊などのインフラ建設需要は続き、再開発案件、耐震・建て替え工事の増加、政府による国土強靭化対策は景気を下支えするものと思われます。また、人手不足問題による企業のAI、IoTの促進は加速するものと思われ、更には5Gに向けての半導体需要も動き出すと見込まれます。

鋼材の市況としましては、鉄スクラップ価格が再び下落し、建設需要にも一服感が出ていることや米中問題から設備投資を手控えている企業も見られることなどから荷動きは停滞しており、価格は品種によっては弱含みとなっています。一方で、高炉メーカーは原材料高、輸送コスト増、設備老朽化に対する対応などの面から価格に対しての強気の姿勢は崩していません。また、納期長期化が騒がれているハイテンションボルト問題についても一時よりは多少‘マシ’になった程度であり、通常とは言えない状況が続いている。

かつては‘秋需’が始まる季節であった10月を令和元年は、先行き不透明感が漂う中で迎えています。

### ■鋼板■ (弱含み横這い)

鋼板類は、店売りマーケットにおける末端実需が低調な為、市中の荷動きも盛り上がりに欠いたままの状態が続いています。流通筋では定尺在庫は減少傾向にありますが、品薄感は出ておらず、市中庫の過剰感はあまり解消されていない状況です。

鉄鉱石の10月~12月積み価格は、7~9月積み価格に比べ

15%程度上昇する見通しで、指標となる中国向けスポット価格が6月～7月にかけて上昇し、これが10月～12月積に反映される形です。一方、原料炭（強粘結炭）の7～9月積みの価格は10%強の値下げとなります。また国内価格におきましては、国内自動車大手が下期から支給材価格の値上げはあったものの、海外相場の下落から輸入材が値下がりしており、電炉メーカーの東京製鉄も販価を引き下げるなど、下げ圧力が強まっている状況です。このような中、高炉メーカー各社は国内販価を維持していく、コイルセンターなどの流通筋にとって仕入値高が続いている、それを十分に転嫁できないのが現状です。

このように鋼板類は、メーカーの出荷も順調で供給タイト感が見られず、店売りマーケットは上伸ムードには乏しく実需見合いで動いており、しばらくは様子見商状が続くと思われます。

#### ■薄板■（弱含み横這い）

薄板3品は、先々に需要復調への期待感はあるものの、足元の店売りマーケットにおける末端実需が乏しく、市況も弱含みムードが蔓延し、ジリ安基調で推移しています。

大手自動車メーカーの支給材値上げが決まり、高炉メーカーの値上げ環境は少しずつ整ってきています。一方で、米中貿易摩擦の影響により経済動向も不透明なことや為替相場の動向なども影響し海外相場が下落。輸入材が値下がりしており、国内大手電炉メーカーも販価を引き下げるなど、下げの圧力も強まっています。このように様々な背景が混在している状況であり、需要環境の回復も一向に見込まれず、在庫過剰感もなかなか解消しないことから、当面の間、弱含み横這いで推移し、買い手は様子見の状況が続くと思われます。

#### ■H形鋼、一般形鋼■（横這い）

高炉メーカーである日本製鉄の建材製品を扱う商社・特約店などで構成される“ときわ会”がまとめた8月末のH形鋼流通在庫は前月比4.1%減の19万8千トンと7ヶ月ぶりに19万トン台となっております。9月契約の店売り向け販売価格を据え置くとしており、電炉の日鉄スチールも同じスタンスで、引き受けについては、慎重に対応するとしております。

マーケットでは一部で歯抜けが出てきており、9月に入つて見積り・引き合いともに徐々に増えつつあるとの事です。9月は稼働日数が増えることから出庫が回復するため、値上げを検討するとコメントしております。

堅調な建築需要と、土木分野が需要期を迎えることから、メーカーのロールは充足していく見通しです。スクラップ市況は海外経済動向からくる不透明感はあるものの、今後国内では需要期をむかえることもあり、現行水準から上昇する可能性があり、輸送コストや副資材価格が構造的な高値状況にあることに加えて、製造設備の老朽化への投資が必要となっているメーカーとしては、採算の改善は大きな課題となっております。

#### ■ステンレス■（強含み横這い）

ニッケル系ステンレスは、これまで実需低迷、在庫過多を受けて、地合いが継続しない展開が続いていました。そうした中、ニッケル相場の高騰を受けて、大手メーカーが9月契約から販価を引き上げる事を発表しました。消費税増税前の

駆け込み需要や例年なら秋需への期待がありますが、一向に引合いが乏しく荷動きも見えないまま市中のムードは気重く、改善の兆しも見えてきません。市況は先高展開となる見込みですが、目先は横這い基調が見込まれます。

需要面においてユーザー向けは、半導体・液晶関連は落ち込んでいるものの、食品関係は比較的好調で、業務用厨房、車両関係や建材は堅調です。全体的に底堅い需要はありますが、一般店売りは小口中心で、活気に乏しい状況です。輸出比率の高い製造業向けは減少傾向で、米中の貿易摩擦は景気全体に影響を及ぼすので好調な需要分野の足を引っ張るとの懸念を示す向きもあり、当面も現行値圏内で推移するものと思われます。

#### ■カラーコイル■（強含み）

カラーコイルの市況においては、夏場の足踏み感を脱し住宅新築関連を中心に上向きに転じてきました。しかし非住宅関連においては件数に乏しい状況が続いている、総じて県内の状況は好調とは言い難く推移しています。

県外においては、関東（千葉）の台風災害被害で今後カラーコイルの出荷が増える見込みや一部のメーカーの生産ライン不具合などの影響も加え母材に対して、多少の品薄が起こるとの想定がされています。

価格面では、夏場以降に値上げの計画が予定されていましたが、アナウンスは無く今秋より薄板を中心に値上げの実施を打ち出しました。各社とも施設の老朽化における修繕や、経営改善を価格へ転嫁する路線にシフトしつつあります。今後も上記で挙げた状況が続くと思われ、当面の間は強含みで推移するものと思われます。

#### ■異形鉄筋■（弱含み横這い）

異形鉄筋の市況は、スクラップ価格が緩やかな下げ基調で推移してきましたが、メーカーの夏季減産等、需要見合いの生産調整したこともあり、横這いで推移してきました。

県内においては、公共物件は改修・長寿命化、民間物件は事務所、工場、マンション等の工事が出ています。第四半期になり、公共・民間共に仕事量が増えてくると思われます。

スクラップ価格は、まだ底打ち感がなく先安感が続いている、ゼネコンは様子見状態ですが、メーカーは輸送問題や人手不足の改善、生産設備などの維持更新に伴うコスト増などから価格重視の販売姿勢を変えています。先行きに関しては弱含み横這いで推移すると思われます。

#### ■工作機械動向■

8月の工作機械受注状況は前年同月比37.1%減の883億円で76ヶ月ぶりに900億円を下回りました。6月に好不況の目安とされる受注額1000億円を3年ぶりに下回って以降、未だ復調の気配がない状況で、全体の受注額は11ヶ月連続前年割れの状態が続いている。

工作機械受注は、昨年実績が好調であったこともあり、マイナス基調が続いているにも、実需は堅調と思われていましたが、米中の貿易摩擦が影を落とし国内外共に企業の設備投資がストップしている状況です。

また、鍛圧機械についても同様の状況下で8月受注額は前年同月比28.8%減の229億円で今年の最低額であり、全体では6ヶ月連続前年割れの状況で2019年は300億円割れの状況が続いている。

## 《エコ商品》

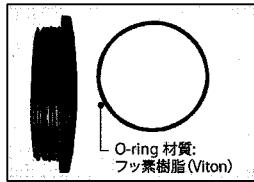
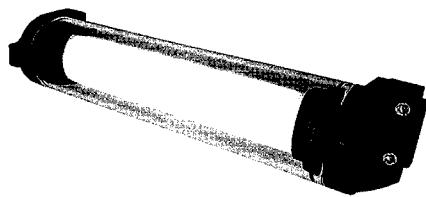
### 充電式・防水型 LED ライト

今回は、日機(株)より発売されております、充電式・防水型 LED ライト (NLB6 シリーズ) をご紹介いたします。

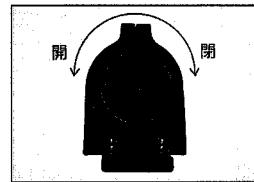
工作機械での加工や、暗所による現場作業の需要が高まっています。本商品は、バッテリ内蔵の防水型 LED 照明で、三段階調光機能が搭載されており、明るさを使い分けることにより電池消費を調整出来ます。また本体には強化ガラス管を採用しており、切削油をはじめ、酸・アルカリ溶剤

にも対応します。バッテリー内臓によりコードレス化を実現し、マグネットによる取付で、機械内・磁気のある鋼材等の任意な位置に取付することが可能です。LED 特有のギラツキを抑え、自然な光を放ち広範囲を照射することができ、目に優しい光を作り、過充電・過放電及び高温に対する保護回路を搭載しており、電池の長寿命化を実現した設計となっております。

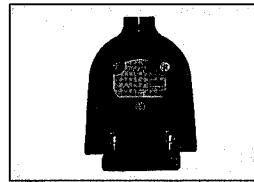
工作機械の機内照明で十分な明るさを得られていない時など、省電力商品として期待される商品です。様々な状況にも対応している商品となっておりますので、是非ともご検討・ご用命の程宜しくお願い致します。



① オイルシール(O-ring)を2層にし、気密性をさらに高めています



② 簡単にハッチの開閉ができます



③ 電源スイッチ / MicroUSB充電ポート

標準機種一覧表

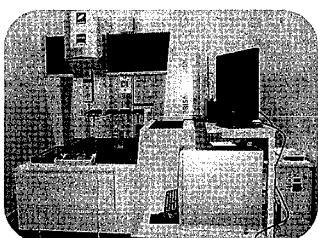
型式	電池	消費電力	全光束	照度(0.5m)	充電電圧	充電時間	点灯時間
NLB03G	リチウムイオン電池 3.7V/1850mAh	3W	300 lm	320 lx	USB 5V/1A	2.5時間	2時間 (H) 5時間 (M) 12時間 (L)
NLB06G	リチウムイオン電池 3.7V/3700mAh	5.4W	600 lm	640 lx	USB 5V/2A	2.75時間	

お問い合わせは (協)島根県鐵工会 工機営業部まで TEL 0852-24-2529

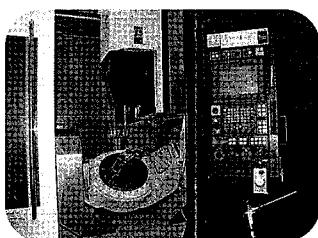
## 島根ものづくり技術支援センターのご案内



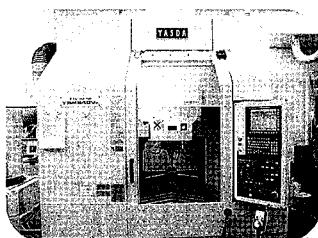
三次元 CAD/CAM システム  
MasterCAM



三次元座標測定機  
PRISMO Navigator 5  
カールツァイス製



5 軸制御マシニングセンター D500  
牧野フライス製作所製



立形マシニングセンター  
YBM640V 安田工業製

「島根ものづくり技術支援センター」は、島根県内のものづくり企業の技術力を強化することを目的に設置された施設です。

最新鋭の加工・測定設備を備え、設備を実際に触りながらの実践型研修を開催し、更に研修受講者向けに機器開放しておりますので、試作トライアル（実体験）をご活用いただけます。

### 機器開放事業

開放機器使用料金 [1 時間当たり]

- ・ 三次元 CAD/CAM システム (MasterCAM) [700円]
- ・ 三次元座標測定機 (PRISMO navigator 5) [1,000円]
- ・ 5 軸制御マシニングセンター (D500) [2,000円]
- ・ 立形マシニングセンター (YBM640V) [1,500円]

ご利用時間：月～金（祝祭日を除く）9：00～17：00

上記以外の日、時間帯の利用もご相談に応じます。

専属の指導員によるマンツーマンでの操作指導も可能です。

### ■実践型研修 (受講料無料)

各設置機器について操作方法習得のため実践型研修を実施。プログラムやオペレーションを習得したい方を対象に操作説明と実習を行います。

開催日程は別途お知らせいたします。

申込み・お問い合わせ先は下記のとおりです。

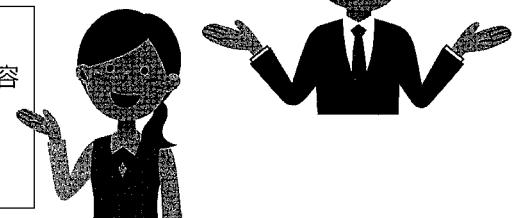
会 場	「島根ものづくり技術支援センター」 松江市矢田町250-102 松江内陸工業団地 島根県鐵工会敷地内
主 催	協同組合島根県鐵工会 お問い合わせ先 TEL (0852) 24-2157
協力機関	公益財団法人しまね産業振興財団 TEL (0852) 60-5114

## 県内企業の皆さまへ!「外国人材雇用情報提供窓口」のご案内

外国人材の雇用には、出入国管理制度、技能実習法、特定技能の在留資格に係る運用方針や、要領等に基づく雇用管理等の正しい理解のもと適正に行なうことが求められています。このため島根県では、「**外国人材雇用情報提供窓口**」を2019年3月1日に開設し、外国人材雇用のお問い合わせに対応しています。

また、出前講座も団体・組合等の単位で受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

外国人材を雇用したいけど…  
どこに相談したら  
良いのだろう?



### 【情報提供内容】

- 出入国管理及び難民認定法、技能実習法、特定技能などの制度の内容
- 外国人の採用や雇用管理の方法
- 雇用した外国人に対して企業が行う各種支援の内容
- 問い合わせ内容に応じた専門機関への取次ぎ 等

### ○お問い合わせ先

島根県商工労働部雇用政策課 多様な就業推進室 内  
開所日時：月～金曜日 9:00～17:00（国民の祝日・休日・年末年始を除く）  
(松江市殿町1番地 TEL: 0852-22-6634 FAX: 0852-22-6150)

## 消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴う 技能検定実技試験受検料が増額されます

令和元年10月1日より実施された消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴い、技能検定実技試験受検料が増額されます（一部変更のない職種もあります。）。

級別	受検者の区分	受検手数料	
		実技試験	学科試験
特級・1級・単一等級 及び基礎級	—	18,200円 (17,900円) <sup>*1</sup>	3,100円
2級・3級	一般受検者 (下欄以外)	35歳以上	18,200円 (17,900円)
		35歳未満 <sup>*2</sup>	9,200円 (8,900円)
3級	在校生	35歳以上	12,100円 (11,900円)
		35歳未満	3,100円 (2,900円)

\*1 ( ) は、改定前金額

\*2 受検する年度の4月1日において35歳未満の者

(注) 受検職種により、標記金額よりも減額される場合があります。詳細は下記までお問い合わせください。

### 〈お問い合わせ先〉

〒690-0048 松江市西嫁島1丁目4番地5号 S Pビル2階  
島根県職業能力開発協会 TEL: 0852-23-1755 FAX: 0852-22-3404

## 自社の経営ビジョン・求人像の明確化に向けたワークショップ開催 (外国人高度人材確保支援事業)

当組合では、島根県中小企業団体中央会と連携し、今年度、組合員の皆様の人材確保・定着に寄与すべく、外国人高度人材雇用の支援事業を実施しており、この事業において先日、浜田・出雲・松江の会場にて外国人雇用に関する勉強会を開催したところでございます。

本事業では、外国人材とのマッチングにより雇用に至った後の早期離職を防ぎ、将来の中核人材に育成されることを重要と考え、「自社の経営ビジョン・求人像の明確化に向けたワークショップ」を開催致しました。

令和元年8月28日(水)および、10月1日(火)に開催し

たワークショップでは、「自社の今後の経営の方向性、それに基づく求人像、雇用後の人材育成の考え方を明確にすることで、雇用のミスマッチや早期の離職を防ぐ」ことを目的



講師の合同会社ゆわく 大山雅己氏

としたツール作りを専門の講師を招いて行いました。

講師には「合同会社ゆわく」より大山雅己氏にお越しいただき、参加された企業毎に個別面談を行いながら、資料作成を行いました。今回作成した資料は、人材採用のみならず、今後の経営の考え方の整理にも大変役立つものと考えられます。

参加された企業の皆様も熱心に取り組まれ、非常に有意義な勉強会となりました。



ワークショップの様子

## ベトナム高度人材とのマッチング会を東京で開催 (外国人高度人材確保支援事業)

当組合では、島根県中小企業団体中央会と連携し、今年度、組合員の皆様の人材確保・定着に寄与すべく、外国人高度人材雇用の支援事業を実施しており、今回東京のTKP品川カンファレンスセンター ANNEXに於いてベトナムの方と島根の企業とのマッチング会を令和元年9月14日(土)に開催致しました。

当日参加されたベトナムの方は60名程で、大学程度の



マッチング会の様子

学歴を持つ方が多く、日本語も上手に話せる方が多く見受けられました。

全体の説明後、個別のブースでの話では、ものづくりに関心の深い方もおられ、積極的な就職への意欲を感じられました。

島根県へ来るタイミングや、就職の条件の相談に話が進んでいる企業もありました。

組合員企業の人材不足対策の一助となるよう、今回の活動を活かしていきたいと思っております。



説明を受けるベトナムの学生

## 中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業 ビジネスマッチング商談・展示会2019 in 出雲(平田会場)の開催について



### ビジネスのご縁を結ぶ山陰最大級のB to Bイベント

ものづくり企業を中心に、中海・宍道湖・大山圏域から幅広くエントリーを募り、企業間の取引拡大、連携強化を図る山陰最大級の「事前調整型商談・展示会」を開催いたします。

展示ブースでは機械金属・樹脂・電気ブース、飲料食料品ブース等の展示50ブースの他に平田会場特設ブースとして鋳物産業クラスターべース、印刷業ブースも設置予定としております。

現在受付中の「一般来場」では、展示ブースを出展している企業と自由に名刺交換や、情報交換が出来ますので、ビジネスに挑む、皆様のご来場をお待ちしております。

とき：令和元年11月21日(木) 9:30~16:30

ところ：平田文化館（出雲市平田町2112-1）

**WEBで  
一般来場者  
絶賛募集中!!** 入場は「無料」です! 展示ブースを出展している企業様と  
自由に名刺交換・情報交換ができます。是非お気軽にご来場ください。  
来場をご希望の場合はWEBから事前登録をお願いします。

詳しくはWEBから▶▶

ビジネスマッチング 中海

検索



#### ○お問い合わせ先

事務局 まつえ産業支援センター TEL 0852-60-7101 FAX 0852-25-0300

〒690-0816 島根県松江市北陵町1番地 E-mail : biji@shoudan.info

主 催 中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業実行委員会

## 青年部会の活動から

協同組合島根県鐵工会青年部会

### 青年部会の総会開催される

鐵工会青年部会は、6月末日で第32期事業年度が終了し、去る7月26日(金)午後5時30分より「松江エクセルホテル東急」に於いて第32回通常総会を開催しました。以下の議案を審議し、承認されました。

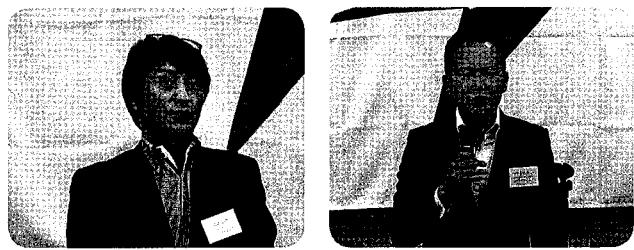
- |       |                       |
|-------|-----------------------|
| 第1号議案 | 第32期事業報告並びに収支決算報告承認の件 |
| 第2号議案 | 会則改訂案承認の件             |
| 第3号議案 | 役員改選の件                |
| 第4号議案 | 第33期事業計画案並びに収支予算案承認の件 |

本年度は、役員の任期満了に伴う改選が行なわれ、下記の通り新役員が選任されました。

会長	平本 悟啓	(有限会社明和機工 専務取締役)
副会長	田中 和伸	(有限会社田中工業 代表取締役)
〃	天野 正道	(有限会社天野鍛金工作所 取締役)
幹事長	金崎 真澄	(株式会社野原熟練工作所 取締役営業部長)
幹 事	熊野 宏幸	(有限会社熊野鉄工所 専務取締役)
〃	岡田 竜司	(有限会社出雲建販サービス 代表取締役社長)
〃	中村 征裕	(有限会社八雲テント 代表取締役社長)
〃	石川 康治	(有限会社石川鉄工 専務取締役)
〃	曾田 大輔	(株式会社曾田鐵工 取締役企画部長)
監 事	尾崎 政夫	(株式会社フクテコ 常務取締役)
〃	後藤 将幸	(協同組合島根県鐵工会 中部営業所 所長)

また委員会活動は、「信頼し合える仲間はお互いを支える。そしてその絆は活動を通じて深化する」をモットーに、年間計画に沿って定例会、交流事業などの活動を積極的に推進していく事となりました。

総会終了後には、記念講演会を開催致しました。講演会に際し、多数の来賓をお迎えし、下記の演題にて講演をして頂きました。

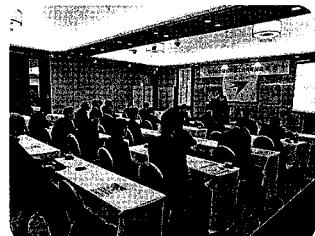


福島前会長あいさつ

平本新会長あいさつ



講師 石川康治氏



講演会 聴講風景

#### ○記念講演会

演 題 「ベトナム視察研修報告」

講 師 有限会社石川鉄工

専務取締役 石川 康治 氏  
(島根県鐵工会青年部会 会員)

講演では、「ベトナム視察研修」の報告を、青年部会を代表して石川康治氏に行なって頂きました。青年部会では、以前から外国人技能実習制度について勉強会を行っており、4月にベトナムにある外国人技能実習生の送り出し機関、L O D 人材開発株式会社（以下 L O D）の視察を行いました。

L O D では、日本へ技能実習生を送り出す前の教育も行っています。日本語の授業風景や溶接の実習風景について、写真を交えて現地の様子を説明して頂き、生徒が熱心に取り組んでいる様子が伝わってきました。

また、この視察を踏まえた自社での取り組み事例についてお話ををして頂き、参加者一同熱心に聴講しました。

講演会終了後に開催された懇親会の席では、卒業会員の紹介がありました。卒業会員へは記念品を贈呈し、青年部会への長年のご尽力に感謝の意を表しました。



卒業生と平本新会長

### 「ノー残業デー」実施のお知らせ

当組合では業務の効率化、法遵守の推進及び、職員のワークライフバランス(仕事と生活の調和)向上を目的として、「ノー残業デー」を実施する事と致しました。

平成29年5月より、月2日程度実施致しております。実施日につきましては、月ごとに都度お知らせいたします。

「ノー残業デー」当日は、職員は原則として、

就業定時刻（午後5時30分）に退社致します。

取引先様におかれましては、電話対応・来訪などでご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後の予定と致しましては、以下の通りです。

10月16日 (水)

11月 6日 (水)、11月13日 (水)

12月 4日 (水)、12月11日 (水)

## 西部板金工業組合協議会 青年部 第37回スポーツ大会 in 島根を開催

島根県板金工業組合 青年部

去る、7月6日(土)、7日(日)に、西部板金工業組合協議会青年部 第37回スポーツ大会 in 島根を松江市に於いて開催しました。

このイベントは、西部板金工業組合協議会（以下：西部ブロック）を構成する近畿・中国地方の11府県の青年部が持ち回りで開催しております。

お陰様で、近畿・中国地方の親会、青年部員、また従業員まで、総勢134名の参加により、盛大に開催することができました。

7月6日(土)は、松江しんじ湖温泉のホテルにて、午後1時半より26名の出席により理事長会を開き、西部ブロック各県の今後の方針等を審議しました。

その夜は、松江しんじ湖温泉の温泉旅館に場所を変え、青年部員も集合して午後6時半より、134名の参加により前夜祭を賑やかに開催致しました。

前夜祭では、余興として、ガルバリウム鋼板の円盤を“板金はさみ”を使い、60秒でどれだけ長くひも状に切れるか、また腕力自慢の腕相撲大会などを行い、大変盛り上がりいました。

7月7日(日)は、松江市内の体育館に午前9時に集合し、



前夜祭の様子



前夜祭 余興の鉄板切り競争

ソフトバレー ボール大会を行いました。

試合は、近畿・中国の11府県の青年部11チームと親会チームの12チームが出場し、先ずは3チームによる予選リーグを行い、各リーグの勝率1位による決勝トーナメントを行いました。

始めのうちは、慣れない柔らかいボールに戸惑いながらも楽しくプレーをされていましたが、決勝トーナメントになるとプレーにも応援にも、素晴らしい熱戦が繰り広げられました。

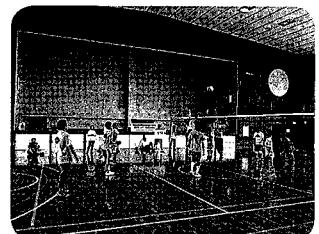
試合の結果は、奮戦奮闘の末、優勝は、奈良県板金工業組合青年部、準優勝は京都府板金工業組合青年部、第3位は、鳥取県板金工業組合青年部でした。

準備には、1年半前から打ち合わせや調整を行い、青年部員一丸となって準備して参りました。開催にあたり、協賛や、御厚志を戴きました皆様、また当日お越し頂きました参加者の皆様方のお蔭をもちまして、本イベントも盛会の内に無事終了することが出来、大変喜んでおります。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

大変有り難うございました。



前夜祭 余興の腕相撲大会



ソフトバレー ボール 白熱の決勝戦

## フルハーネス型安全帯使用作業特別教育を開催

島根県板金工業組合

労働安全衛生法施行令の一部改正(平成31年2月1日)により、「高さ2メートル以上の箇所にあって作業床を設けることが困難なところにおいて、墜落防止用器具のうち、フルハーネス型のものを用いて行う作業に係る業務」に従事するためには、特別教育の受講が必要となりました。

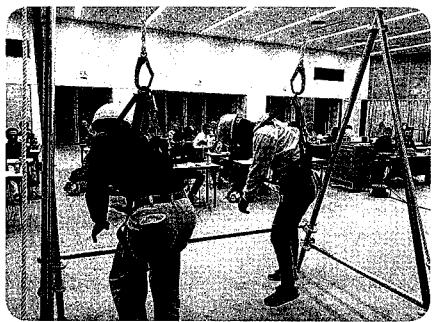
これを受け、建築板金業界にも該当作業があることから、組合で講師を立てて特別教育を実施しました。

令和元年7月10日(水)には出雲会場で、7月12日(金)には松江会場で開催し、総勢70名の組合員や青年部員、従業員が受講されました。

特別講習では、作業に関する知識、労働災害防止に関する知識、墜落制止用器具に関する知識、関係法令などを学科教育と、実技では参加者全員が実際に装着して墜落

制止用器具の使用方法について学び、参加者全員が胴ベルト型の安全帯と、フルハーネス型の安全帯を装着して吊り下がってみて、安全帯の違いを体験してもらいました。

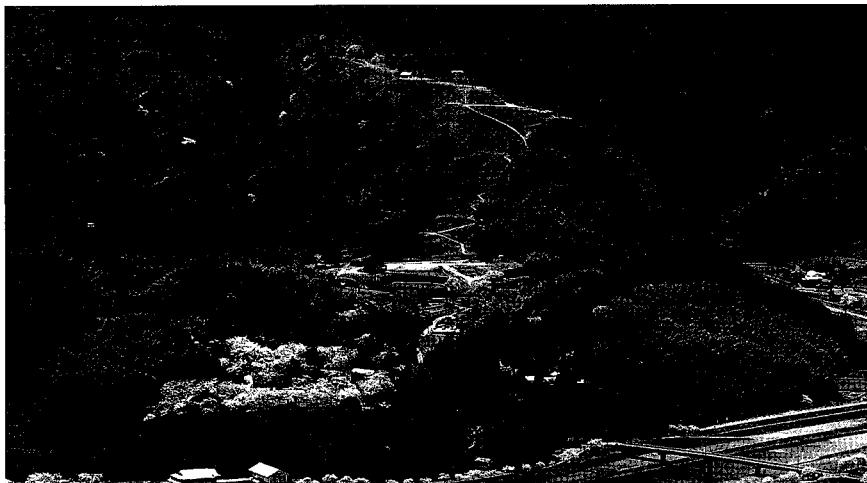
まだ、特別教育を受けておられない方は、建設業労働災害防止協会や労働基準協会などにお問い合わせ下さい。



フルハーネス型安全帯を体験

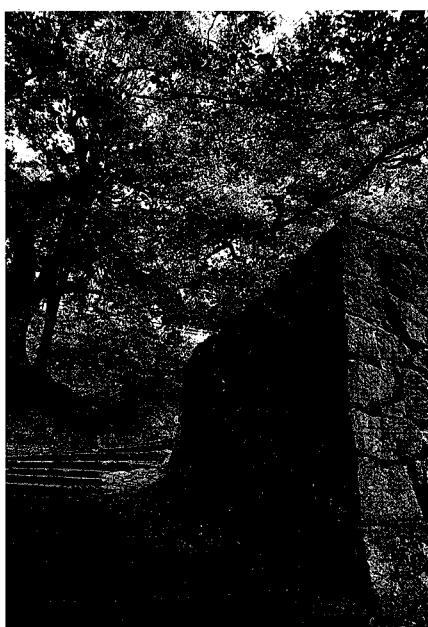
## こんなにあるのか郷土の遺産

### ④1 秋の好日、城に登ってみませんか



難攻不落の 月山富田城 [安来市教育委員会 提供]

今、島根県の西部、浜田市では、「浜田藩・開府四百年」ということで、次々と催し物がなされています。浜田藩は藩主が、次々と替わりましたが、歴史的に残る藩主は、松平やすよし・やすただ・やすとう康福公・康定公・康任公の時代です。康福公・康任公は、江戸城で老中役をやっていましたし、康定公は藩政改革を行なっています。



日本海にらみをきかせた浜田城  
[浜田市教育委員会 提供]

特に康定公は、小篠敏を藩医・儒臣としてとりたて、藩士への勉強を促したので、本居宣長の一門には、19名が入るほどでした。

その象徴的なことは、国学者

島根県観光推進協議会委員  
風土記を訪ねる会代表  
山陰万葉を歩く会会长

川島 茜美子

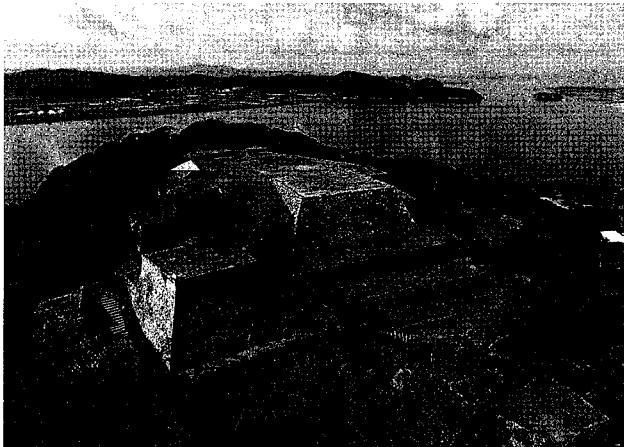
本居宣長に信奉した康定公が「万葉八重疊」を出版していることです。また隠岐國の古代の「驛鈴」を、本居宣長に贈ったので、現在、三重県松阪市の駅前には、それが飾られています。今年10月には、交流を記念して浜田市にも、同じ「驛鈴」が飾られます。

その発展の背景は、浜田城の位置の良さからくる経済力が考えられます。

この機会に浜田城に登ってみませんか。同じような好位置に築城されたのが、米子城です。尾高城（米子市）から移った、吉川広家が作りました。今も15分で登れます。中海圏域が360度見渡せるのは、山陰一の城と言えるでしょう。湊山頂上に、五層の天守閣、四層の副天守閣を作り、外堀・内堀を巡らして、まさに海運を促す経済中心地となり、商都米子ができました。今年の10/4(金)～10/27(日)まではライトアップされます。見応え十分です。



中山鹿之助が幽閉された尾高城 [米子市教育委員会 提供]



360度 見渡せる米子城 [米子市教育委員会 提供]

ここで私が特に興味をもちましたのは、江戸時代、山陰の経済中心となった米子で連歌が盛んになったことです。藩医であった田代氏が米子の商人や武士などをを集め、連歌を行っていました。連歌の流れは年号「令和」の出典、万葉集の「梅花三十二首」から始まり、その連歌の場が中世近世では情報交換の場となりました。

城の形式は、<sup>とだ</sup><sub>ひらやまじろ</sub>富田城（安来市）は山城、尾高城・米子城は平山城、松江城は平城です。

富田城は、今「天空の城」というより、「難攻不落の城」として、売り出し中で、昨年の「全国山城サミット」が開催されてから、登る方が随分と増えました。戦国時代、大内氏が、京羅木山（松江市）に陣取って尼子氏を攻めましたが、とうとう、一度も落ちなかつたということです。城作りにもその知恵があるようで、登って見るとわかります。

尼子氏といえば、「我に七難八苦を与えたまえ」と月に祈ったという、その重臣・山中鹿之介が有名です。

尾高城も戦乱の舞台となっています。ここに山中鹿之介が幽閉されていたという逸話があります。室町期には築城されていたという尾高城は、高速米子東 IC から米子大山線入口付近の、東から伸びた丘陵地に作られています。

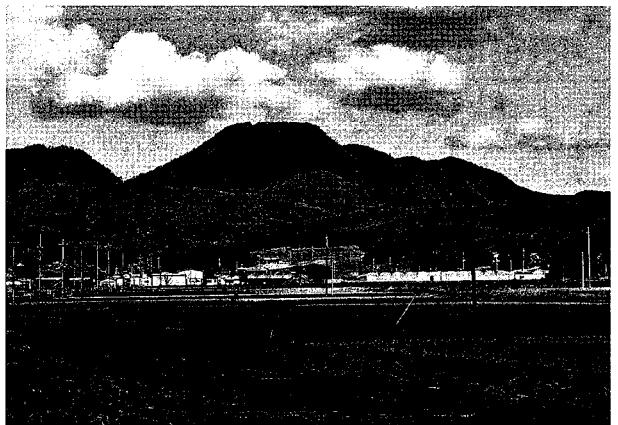
ます。米子市の古代からの遺跡地図を片手に登り、高い所から周囲を見回すと、古代は中海・日本海がかなり入り込み、その海運とともに徐々に米子が発達していった様相を思い浮かべることができます。

さきほどの連歌について付け加えますと、尼子氏も、富田城で連歌師宗養を京都から招いて、連歌を行なっています。その後5年程経ち、連歌師宗養は、福井の朝倉氏でも連歌をやっています。たぶん、連歌師により、出雲伯耆の情報は北陸にまでもたらされたということでしょう。

近世末まで松江城のお花畠の一室には、歌仙堂が作られており、柿本人麻呂像が祀られておりました。

最後に山城を活用して、「ふるさと教育」を行なっている例を記します。出雲市にある桧山城（旧平田市）では、旧平田市区域の小学4年生から6年生までが集まって、桧山城に登り、その歴史を頂上で聞き、狼煙をあげる催し物があります。子供達はきっと、ワクワクドキドキ、古代から中世戦国へのふるさとに思いを馳せることでしょう。

秋の好日、城に登ってみませんか。



毛利と尼子の合戦場 桧山城 [平田青年会議所 提供]

## 全板連グループ代表就任を受けて丸山知事を表敬訪問

島根県板金工業組合

去る、5月15日の全日本板金工業組合連合会（以下、全板連）一般社団法人日本建築板金協会（以下、日板協）の通常総会に於いて、島根県板金工業組合 理事長天野宏昌が、全板連理事長、日板協会長に就任し、全板連グループ代表に就任したことから、令和元年7月31日に丸山知事を表敬訪問し、就任の経緯や今後の組合の展開等について丸山知事と有意義な対談をすることができました。



表敬訪問の様子

## 技能研究部会通常総会並びに研修旅行を開催！

島根県板金工業組合 技能研究部会

9月1日(日)、2日(月)に、技能研究部会通常総会ならびに研修旅行御を開催しました。

当日午前7時に松江市の武内神社駐車場に集合し、総勢13名で出発しました。

車中で総会を行い、第1号議案：事業報告並びに収支決算、第2号議案：収支予算案共に原案通り承認可決し、第3号議案：役員改選の件では、会長に、石倉吉郎氏、副会長に、村上英志氏、監事に山崎一夫氏が承認されました。

さて、研修旅行は、高速道路を走れ走れと、三重県松坂市まで、走ること6時間半…。

最初の目的地、松坂の有名すき焼き店の「和田金」へ、1人分ずつ、仲居さんが焼いて取り分けてくれる高級すき焼きに皆さん言葉少なげに黙々と堪能しておられました。

その後、伊勢忍者キングダムでは、忍者劇や弓矢、吹き矢、手裏剣、鉄砲撃ちなど童心に帰って楽しんでおられました。

その夜は、鳥羽シーサイドホテルに宿をとり、温泉

で疲れを癒しました。

翌日は、伊勢神宮へ参拝し、外宮から内宮へと荘厳な雰囲気の中、お参りをしました。

昼食は、伊勢神宮の外宮近くの名物うなぎ屋さんへ…中はふっくら、皮はパリッとしていて大好評でした。

その後は、ルーブル彫刻美術館へ向かい、ルーブル美術館に認められて製作されている彫刻のレプリカに圧倒され、一路帰途に就き、午後9時頃に無事到着しました。

今回の研修旅行は、グルメ旅行になり、年度後半に向けて、英気を養う事が出来ました。



伊勢神宮にて

## 消費税10%引き上げに伴う各種受験料・認定料金の改訂及び試験日追加のご案内

島根県溶接協会

(一社)日本溶接協会より、表題の消費税10%引き上げにともなう料金改定が10月受験・認定分より別紙の如く行われますので、新料金にてお申し込みをお願い申し上げます。

また、11月にポリテク島根では局所排気入れ替えに伴い、ブースの改装が行われます。

30ブースより20ブースに縮小されるために、12月より受験件数を80検体と致しますので、有効期限等考慮して頂き、早めの対応を宜しくお願い申し上げます。

また、令和2年3月14日(土)ポリテク島根会場の検定日の追加を致します。

試験日	曜日	申込締切日	試験場所		更新受験時の基本 級免除の有効期限
12月 7日	土	11月 1日(金)	松江	ポリテクセンター島根	2020年 1月31日
12月14日	土	11月 8日(金)	益田	島根県立西部高等技術校	1月31日
2020年 2月 1日	土	12月27日(金)	松江	ポリテクセンター島根	3月31日
3月 7日	土	1月31日(金)	江津	ポリテクカレッジ島根	4月30日
3月14日	土	2月 7日(金)	松江	ポリテクセンター島根	4月30日